

带状疱疹について

带状疱疹について

体の左右どちらかの神経に沿って「ピリピリ」「ジンジン」「ズキズキ」といった痛みやしびれ、かゆみが出たあとに、その部分に赤い小さな水ぶくれが帯状にでてきます。痛みは少しずつ強くなって、夜も眠れないほど激しい場合もあります。症状の多くは上半身にあらわれますが、顔や目、頭などにもあらわれることもあります。

ジンジン

ピリピリ

带状疱疹ってどんな人になるの？

日本人成人の90%以上は、带状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜んでいて(1)、80歳までに約3人に1人は带状疱疹になるといわれています(2)

- (1) 国立感染症研究所：病原微生物検出情報（IASR）「水痘抗体保有状況」
- (2) Shiraki K. al.:Open Forum InfectDis.4(1),ofx007,2017

ズキズキ

原因は？

多くの人が子どものときに感染する水ぼうそうのウイルスが原因です。水ぼうそうが治ったあとも、ウイルスは体内に潜伏していて、加齢や過労・ストレスによる免疫力の低下などが発症のきっかけになります。また、糖尿病やがんなど免疫機能が低下する病気が原因になることもあります。

带状疱疹ワクチン

2025年度から65歳の方などへ带状疱疹の予防接種が予防接種法に基づく定期接種の対象になりました。定期接種の対象とならない方や定期接種期間外に接種を受ける場合は任意接種（全額自己負担）の取り扱いとなります。

市町村により対応が異なりますのでお住まいの市町村でご確認ください。

带状疱疹ワクチンには生ワクチン（阪大微研：乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」）、組換えワクチン（GSK社：シングリックス）の2種類があり、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なりますが、いずれのワクチンも、带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

使用するワクチンは医療機関ごとに異なりますので、予約時や接種時に各医療機関にご確認ください。

当院の带状疱疹ワクチン接種について

当院でも带状疱疹予防接種の予約の受付を開始しています。

当院で接種できるワクチンはシングリックス筋注用です。

接種回数は2回で、带状疱疹に対する予防効果が得られます。

50歳以上の方：通常、1回目の接種から2カ月の間隔をおいて2回目の接種を行います。

带状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の方：通常、1回目の接種から2カ月の間隔をおいて2回目の接種を行います。

詳しくは医師の指示に従ってください。

接種後多くの方に注射部位の痛みや腫れ、注射部位以外に筋肉痛や疲労、頭痛、悪寒、発熱、胃腸症状などが現れます。

気になる症状があれば、医師にご相談ください。

その他ご不明な点等あれば当院までお問合せください。

寺田病院 ☎ 0595-63-9001